

NO11  
S 63年 4月 28日  
一発行一  
〒869-12  
熊本県菊池郡  
大津町森54-2  
社会福祉法人  
三気の会  
三気の里  
TEL096  
293-8100

## 初心

理事長 田中 稔

この四月新しい入園生を迎えることが出来ました。入所式にのぞまれるお父さん、お母さんのお気持ちは昨年五月の開所式の時がそうであったように「我が子がここで、どんな生活をしようになるのだろうか」と不安で一杯であったことでしょう。「生活になれるだろうか」「夜は眠るだろうか」「食事は食べられるだろうか」「パニックは起こさないだろうか」「いじめられないだろうか」など、山ほどの想いが心のなかをよぎったことでしょう。捨てるのではない、ここであなたが生き生きと生活してくれることを願って、

あなたのためにここに入所させるのですと自分を必死に納得させて、決心されたと思います。「三気の里」は設立趣意書のなかに生き生きと生活する場とすることをうたっております。そういう施設でありたいと思っております。そのためにも、このお父さん、お母さんの気持ちを大切にし、私たちと共に、一緒になって「三気の里」を育てていただきたい。お父さん、お母さんは私達の大切なパートナーです。入所いただく際に、私達は三つの事を了解頂いております。一つは御自分の子供の状況、発達、に関心を持ちつづけていただきたい。二つ目は父母同志、仲良く協力し合っていただきたい。三つ目は月に一度は

父母や家庭や社会とのつながりを薄くしないために帰宅訓練をしています。又そのことで子供達が生き生きとしてきますし、帰るときの子供達のうれしそうな顔は何とも言えません。

昨年入所された父母の中には、入所時の子供への想いを忘れ、三つの了解事項をも忘れかけておられる方がいます。

若い女子指導員が傷だらけ、青あざだらけになって明るく頑張ってくれています。その大変さは、あなたが一番知っておられるはず。父母の一体となつた協力なしでは、この情熱を維持させることは困難ですし、生活の場としての「三気の里」を維持させることも困難です。父母が自分勝手なことをして、子供は一生懸命していただこうというのには虫が良すぎます。とにかく預かってくれればいいというのであれば、当方でなくてもよいわけですから。

この四月から始まる「一やろう会」は子供を知り、施設を知っていただき、共に「三気の里」を育てていただくためにもうけられるものです。

どうか、子供への初心を忘れずに、良きパートナーになっていただきたいと思えます。

## 療育シリーズ

NO 11

### 手をつなぐ

園長 土井尚典

三気の里が開園して五月で満一年になります。開園当初は園生と散歩することが主な日課でした。仲良くなれていない園生を連れて道路を歩くことは職員にとつて、大変こわい事でした。今思えば懐かしくさえ感じます。四月六人の新しい園生が仲間になりました。そして、又、散歩がはじまりました。去年程の心配もなく、地域の人に園生の顔を覚えてもらうのも目的の一つ

です。地域の人には本当に助けられました。一人で歩いている園生が居ると必ず心配して電話や車で通報して下さいました。本当に感謝致しております。

ところで、散歩の中でわかってきた事の一つに手をつなげる園生と手をつなぐのが苦手な園生が居る事でした。手をつなげる園生の中でも手のひらと手のひらが合わさってつなげる園生とそうでない園生が居ることがわかってきました。

手のひらが合わさってつなげない園生は、職員の腕を掴んだり、組んで来たり肩に腕をまわしてきたりして、いかにも親しく頼ってきているように見えませんが、どうやらそうでなく、職員を自分でコントロールしようとしていることが多いことがわかってきました。つまり、「まだ、あなたを信じていないよ」というサインのようです。

手のひらが合わさって手をつ

なげる園生は入浴介助で身体を洗わせるし、病院では容易に診察させる園生が多いようです。また、こわい時や場所などでは職員にしがみついて来ます。

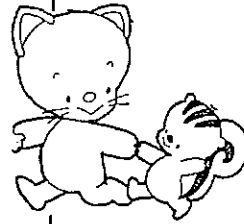
一方、手のひらが合わさって手をつなげない園生は入浴の時、通院の時になかなか身体に触れさせてくれず、こわい時は職員からも逃げ出す園生が多いようです。本当に苦しくて悲しい時でさえ、職員に頼って来ない傾向があります。とても悲しい事です。

手のひらが合わさって手をつなげることは、対人関係の成長のパロメーターでもあるし、職員がその園生と仲良くなれたかの目安でもあるようです。

天草に居る頃ヒデちゃんの担任だった佐藤先生がよくヒデちゃんに会いに来られます。昨年のも暮れの事、目を輝かせて、「ヒデちゃんをはじめて手のひらをさわらせてくれました」と報告

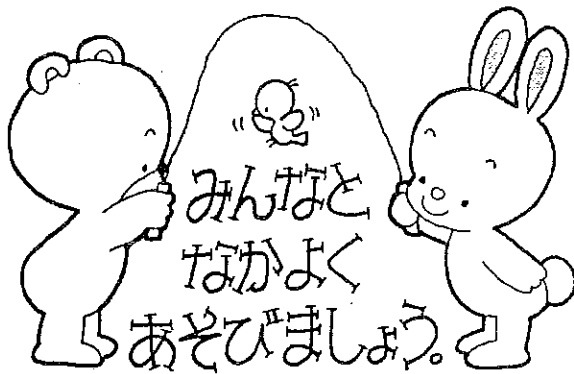
されました。そして、「手のひらでさえ、人にまかせるのは、この子たちには大変なことなんだなあ」とおっしゃったのは印象的でした。

わーい  
にゅふえーす



◎『まさとしさん』は、鹿本郡鹿本町からやって来ました。当年とって四二才ノでも、年令を感じさせないまつ毛パッチリの愛くるしい目が魅力のニューフェイスさんです。これまでは、自宅で農業の手伝いをしていたとあって、畑の耕し方、作物の手入れなどとても上手で、私たち指導員は足下にも及ばない程の農耕の実力派。一班の畑に植えたトマトと芋を、一所懸命に世話する毎日です。(平川)

◎僕は、十一日に入園した昌弘です。三気の里で一番若い青春真っ盛りの十五歳、ピチピチボーイの通称マー君です。体は小さいけど元気な男の子です。散歩とカレンダーとにわとりが大好きで、苦手なものは犬です。今は、三気の里で、洗濯物物仕分けや畑作業に汗を流して頑張っています。お兄さん、お姉さんやお友だちとも仲良くやっていきます。ヨロシク。(田之上)



◎今度、四月四日から入ってきた新しいお友達は、稔くんです。入園時より随分園にも慣れ、現在作業班では4班に入り、せっせせせと山芋作りに励んでいます。早く食べられるのを夢見で。

たんぽぽのソファアの上で、ひざ枕をしてもらってごろんと横になったり、たまに保育園のブランコまで散歩に行くのが好きな僕です。少し照れ屋の僕ですがどうぞ宜しくお願い致します。(山中)

◎女の子のニューフェイス緑恵(りえ)ちゃんの紹介をします。りえちゃんは、四月に二〇才になったばかりの女の子です。とても大人しそうに見えますが、なかなか活発で、そして、いろいろなお話しをしてくれる子です。只今髪形を変えて心機一転し、みんなからかわいいと言われ、大満足のりえちゃんです。(高橋)

## 2班 熱き春

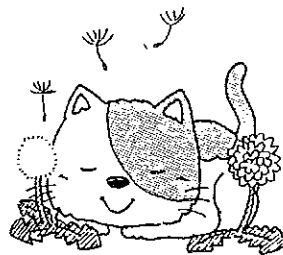
4月になり、2班でも移動がありました。りえちゃんが入園し、はじめくんが4班に行くことになりました。10人の園生と3人の指導員、それから、「2班にいと頭が疲れる…」といいながら、手伝ってくれている園長とで、にわとりのえさづくりとえさやり、お風呂そうじ、そして畑作りを主にやっています。最近では博くんや民ちゃんは、わらび狩りの出稼ぎ(3班)に行ったり、哲ちゃんも体力づくりとして、一緒に山に行ったりしています。

にわとり小屋も移動することになり、東海大のボランティアさんが南向きに建設してくれています。えさやりの時間も朝食後になり、浩ちゃん、民ちゃん、りえちゃん、一章くん、ふたみちゃんらが手伝ってくれています。

いつも迷惑ばかりかける2班(迷惑かけているのは指導員だけ)ですが、明るく楽しく、そして一生懸命に他の班や、多勢の人達とかかわりながらやっていきたいなと思っています。

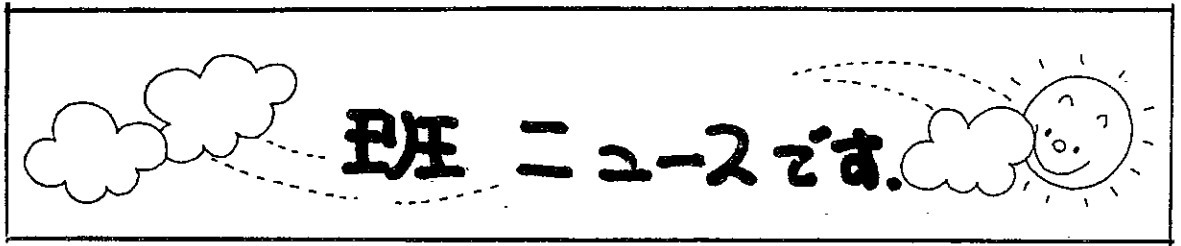


## 4班 花見



4班は、先日、花見の季節ということで、桜を見に熊本城へいざ出陣…天気は、絶好の花見日よりだったので、熊本城へ着いてみると咲いている木は、ほんの2~3本程度、皆んなガッカリした表情。しかしそこは持ち前の開き直りの早さで元気一杯。

二の丸公園では、でえーかい木に勢いよく登ったのはいいが、降りるに降りれなくなった俊ちゃん、バトミントンをする職員顔負けのやっちゃん、小さなチリも見逃さず拾っていたきれいな好きなはじめ君、近くでサッカーをしている少年に混じって、元気よく走り回っていたのり君、ニコニコして城内を見ていた忠ちゃん、アイスを食べくつきおいしそうに食べていたまーちゃん、美術館の方へ行ったりして色々探険していた好奇心旺盛の和ちゃん、ゴロンと横になり、皆の様子を見守っていた文ちゃん、加藤神社で参拝をしようと「手を合わせて」の声かけで思わず、「いただきます」と言った勝ちゃん。もう爆笑の渦でした。皆んなのそれぞれに、のんびりとした一日を過ごしました。来年は絶対、満開の時に又行こうね！うね！



## 1 班 皆の汗と大きなイチゴ

別名“運動場”とか“駐車場”などと呼ばれる1班の畑。確かに土は硬いし、草は生えているし、石ころもあるけど…。そんな1班の畑にあるイチゴ。1班の仲間に似たのか、指導員に似たのか、なかなか元気でたくましい。畑など耕したこともない指導員と仲間たち。試行錯誤で耕した畑、園長や砂野さんの手を借りて作ったうね、そして無造作に植えた苗。「ホントに実がなるのかな」などと心配しながらも、時々きくちゃんが水をやってくれるぐらいで、ほとんどほったらかしだったのに…。たくさんの白い花を咲かせ、それが青い小さな実となり、とうとう4月26日、おいしそうな赤い実をみのらせました。

さて、この4月から新しい3人の園生を迎えてスタートした1班。きくばり上手のきくちゃん、力持ちの重ちゃん、外作業大好きの武ちゃん、甘え上手の信ちゃん、散歩の交通整理はまかせてきよしくん、夢見る少女みっちゃん、畑の申し子辰ちゃん、元気な風来坊正利くん、やんちゃ坊主のまーくん。さあ出発進行！

## 3 班・大きな夢、夢、夢

4月1日（エイプリルフール）3班は、久し振りに坂田さんの山へ丸太運びに向かいました。春です。すべてのものが、活動し始めます。

3班も、4月からは園芸に取り組もうとしています。3月の終わり頃、花の種を買いに出掛けました。初めての試みなので一種にしておこうという地道な考えはどこへやら、花の種の写真を見ると、ワーきれいと思わずいくつも手にとってしまった。本当に大丈夫かなと思うけれど、3班のように清く、美しく咲いてほしいというねがいは一人前。

そのうち、育てた花を売ったお金で、サーティーワンアイスクリーム、いやいや、夢は立派な東京ディズニーランドへ、チューリップを売りに行きましょうか。とにかく今年も頑張るぞ！

◎新しく一班に加わった辰治さんです。通称『たっちゃん』と呼ばれています。年齢は四十七歳、宇土市から来ました。農耕作業なら任せて下さい。スコップをもたせたら、どんどこどんどこあつという間に畑を耕してしまふ早技、右に出る者はおそらくいないでしょう。気がやさしくて、誰にでも笑顔で答えてくれるたっちゃん、みんなの人気者です。どうぞ、よろしくお願いします。

(武藤)

◎『これからぼくのじこしようかいをします。四月十一日(月)うまれ二〇才です。ラジオをきくことがすきです。バナナをたべることもすきです。』という宏幸君、友達もでき毎日楽しく遊んでいます。

体は小さいけれど元気一杯の声で園内を走りまわり三気の里がとても明るくなりました。

もともとずっと皆と仲良くなつてがんばるぞ！

(池上)

## 若い新人紹介

むら 村上 清

指導員の平均年齢を一気に引き上げてしまいました。数少ない三十代指導員として頑張っていると思います。

さて、今の第一の課題は、マホメットの言葉ではありませんが「〇〇ちゃんは、呼んでもこない、だから自分の方から走っていない」と、園生と対等につきあえる体力作りです。そのため、少しでも毎日ジョギングに励んでいます。

これからも、あちこち寄り道をし、時には立ち止まりながらも、すこしでも、前に進んで行けるよう心がけて、園生に関わっていきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

## 入園式

去る4月4日、三気の里では入園式が行われ、新しい6人の仲間を迎える事ができました。子供達も緊張し1年前の開園当所を思いだしたのではないのでしょうか、入園式は見慣れぬスーツ姿で決めた園長の挨拶に初まり新しい仲間の紹介が行われました。

それぞれの持ち味を發揮した挨拶のあと、一年先輩になる子供達と職員を紹介を何につけ一言多い主任の坂井が行い、「先生とお友達」の歌の後、幕を閉じました。

そして、両親、兄弟との一時の別れ、「来週の帰宅日まで頑張る」という励ましの言葉で元気に皆、大好きな人達を見送りました。

さあ、三気の里での生活が始まりました。一日も早く皆と仲良くなつて、のん気、根気、元気で頑張らしましょう。

(池上)

ただ今

食営土営呂業中

強力助っ人参上!

春の訪れと共に、この三気の里へも6人の新入園生がやってきました。いつもの忙しさに輪をかけててんでこ舞い。ハテ、余裕の日々はいずこへ。厨房の乙女4人も、連日のお弁当作り、食堂掃除etcデ少々目が斜めにかたむきかけたその時強力助っ人参上。その名も由美ちゃん、タミさん。お掃除得意の由美ちゃんは、隅々まで奇麗に箒がけ。その後モップでキュッキュツ。のんびり食べてたあのこは由美ちゃんの一言で即、退場。指導員並の質禄でした。タミさんは慣れた手つきでおやつ準備、食器洗いをお手伝い。さすが女の子、頼もし限りです。

そんなある日の事、由美ちゃん「今日は、4人も手伝ってく

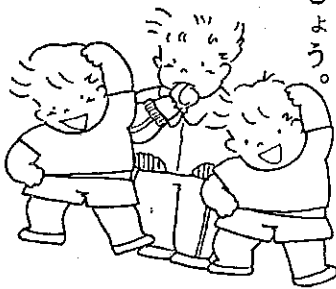
れるけん助かるわ」そうです。今日はみんな掃除ができたんです。乙女一同苦笑い。みんながんばれ!(帆保)



動作訓練研究九△云

三気の里では、動作法の勉強会が、昨年十月末より熊本女子大学の山本先生を講師としてお招きして、月に二度の割合で行われていきます。(今年度は九州大学の山下教授にもおいでいたたく予定です) この勉強会が行われるようになったのは、たえず緊張していて肩に力が入っている子が多いこと、その子たちを精神面だけでなく身体面でも緊張をとってやれないかということでした。動作法は、①自分で自分の身体を思いどおりに

動かす訓練として優れていること、②身体の緊張を物理的にとってあげられること、③訓練を通して仲良くなれること、が動作法を取り入れて行こうという理由でした。そういった中で、それではまず職員が一から勉強しなければという事でこの勉強会が始まりました。現在では、三気の里の職員以外にもこの輪が広がり、毎回二〇数名の参加者によって、これまで九回の勉強会が行われました。これから回を重ねるごとに、職員の技術も向上し、近い将来には父兄の了承を得て、この勉強会の成果が園生にフィードバックされていくことでしょう。



## 5月の行事予定表

1(日)	釈迦院石段登り	11(水)	体重測定	21(土)
2(月)	いちご狩り	12(木)	2班レクレーション	22(日)
3(火)	つつじ狩り	13(金)		23(月)
4(水)	俵山登山	14(土)	帰宅訓練日・保護者会	24(火)
5(木)	世界一の釣り鐘をみる	15(日)		25(水)
6(金)		16(月)	防災訓練・誕生会	26(木)
7(土)		17(火)		27(金)
8(日)	県精薄者体育大会	18(水)		28(土)
9(月)		19(木)	1班レクレーション	29(日)
10(火)		20(金)		30(月)
				31(火)



### 《やろう会5月の日程》

- 12日(木) 田中、福田、高木
- 19日(木) 林、金森、岡崎
- 22日(日) 高野、坂本
- 26日(木) 甲斐、荒牧、満塩  
(敬称略)

開園記念心算祭  
目的：日頃お世話になっている

方々や三気の里に關心はあっても仲々訪問する機会のない方々に三気の里でのんびりすごしていただく。

時：昭和六三年五月二十九日

午後一時～三時

内容：オリエンテーリング、野点、インデアン野点、手芸教室木工竹工遊び、丸太きり競争、釘打ち競争

参加は自由です、どなたでもお誘い合わせのうえご参加下さい。詳しい事が知りたい場合は三気の里にご連絡下さい。

♡ 沼田 佳木 俊 訂 正 ♡ ♡ ♡ ♡ ♡

今回のたんぼの字体が変わったのわかりました？実は待望のワープロが三気の里に来たんです。やった！でも来月号に向けて坂井主任から特訓を受ける私は今回号はワープロを触ることさえ断られた。  
(波多野)